



絵札を狙う緊張の一瞬



力合わせる200万 第52回板倉町子ども会上毛かるた大会

1月14日(日)、板倉中学校体育館で第52回板倉町子ども会上毛かるた大会が開催されました。伝統あるこの大会に向けて、選手達は一生懸命練習してきました。対戦相手と向かい合い、44枚の札を並べると会場の空気はピンと張り詰めます。今回の大会では、団体戦、個人戦合わせて400名以上が出演し、息をのむ戦いを繰り広げました。
※大会の結果は、11ページに掲載しています

「放水始め」の合図で一斉に放水開始



文化財模倣火災訓練 文化財を守る

1月21日(日)、雷電神社で文化財模倣火災訓練が行われました。この訓練は、「文化財防火デー」にあわせて、国や県指定の重要文化財がある雷電神社で、もしもの場合に備えて消防車の適切な配置や関係機関の連携など実践的な訓練を目的として行われました。
皆さんも今の季節、日頃から火の元には十分注意して火災に気をつけましょう。

新年のつどい 古典文化にふれる

1月11日(木)、板倉保育園で新年のつどいが開催されました。館林太鼓達和会の関口達也さんは20年以上前から板倉町の保育園で伝統芸能の和太鼓や獅子舞を披露してくれています。大きな和太鼓を体験した子ども達は、演奏の後かっこよくポーズを決めていました。そして獅子舞が無病息災を願って子ども達の頭をかむと、怖くて泣いてしまう子もみられました。



和太鼓をたたいてポーズを決める

的弓取り式(町無形文化財指定) 的に向かって矢を放つ

1月14日(日)、大字岩田の長良神社で弓取り式が行われました。大世話人が「テンピョウブレ、マンピョウブレ」と叫んで矢を放つと、子ども達が一斉に的めがけて矢を放ちます。矢を撃ち終えると、的の周りに飾られた魔除けの意味がある色紙を参加者が取り合いました。いとこ同士で参加した延山蒼典さん・潤哉さん(ともに大字岩田)は「的に当たった。楽しかった」と話してくれました。



的に向かって矢を放つ参加者

記念パーティーにはいたくらもお祝いに駆けつけました



成人式 大人の自覚

1月7日(日)、平成29年度板倉町成人式が、東洋大学板倉キャンパスを会場に挙行されました。久しぶりに同級生との再会を喜びあう、会場に集まった新成人135人を代表して、岸本彩さんが「社会の一員としての自覚を持ち、責任を果たし、誰かに必要とされる人になることができるよう努めて行きたい」と、成人の誓いを述べました。

成人の誓いを述べる岸本彩さん



成人の主張を発表する飯島桃花さん、武井優介さん



久しぶりの再会に乾杯!



立志式に自分宛の手紙を入れたタイムカプセルを開封